

■平成28年度執行目標 建設部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	背景・課題・留意点等	項目 (単位)	根拠計画 等	H27 実績値	H28 目標値
建設部	指導検査課	1	木津川右岸宇治木津線道路新設の促進について	昨年度までの国への強い要望等の結果、国により概略ルート・構造の検討調査が実施されており、今後これらの結果に基づいて「詳細ルート・構造の検討」に進めていただけるよう、関係市町の必要性を訴えるとともに、引き続き、協議会による要望活動を強化・継続していく。	これまでの要望活動の取組の結果、優先区間の絞込み調査を経ずに、国による概略ルート・構造の検討（計画段階評価を進めるための調査）が実施され、今後、これらの調査において関係する市町の必要性を具体的に訴えていく必要があり、道路整備による木津川市のまちづくりへの波及効果も含めて、要望活動について協議会により早期の事業化決定に向けて引き続き継続して取り組む。	要望実施 件数 (件)		5	2
建設部	指導検査課	2	適正な入札・契約の執行について	本市が発注する工事、コンサル業務、物品・役務等の入札や契約を適正に執行していくために、発注過程におけるチェック体制のさらなる改善・強化を図る。	入札・契約事務を誤ることがないように、各事務段階においてチェックを行いつつ、かつ迅速な入札・契約事務の執行が求められる。				
建設部	建設課	1	年度内における適切な事業執行を目指す	・年度内の事業につき、より積極的に関係者との協議を行い適切な年度内完了を目指す。 (道路新設改良工事「①木津川台駅前整備工事」「②市道加2-15号線道路改良工事」「③木津山田川線内垣外地内歩道拡幅工事」「④市道木27号木津中ノ川線水路改修工事」「⑤木津山田川線道路案内看板改修工事」、⑥西垣外加茂線道路改良工事、⑦内垣外内田山線ほか1線道路改良工事、⑧木津中ノ川線道路改良工事、⑨木津内田山線道路改良工事、⑩南河原川改修工事、以上10件)	一部に用地買収を伴う事業がある。現在、地権者との協議を進めているが、交渉が難航している。用地買収が進まないことから、工事のスケジュール調整が困難である。昨年度に比べ、事業量の増大によりタイトなスケジュールとなることが予想される。	工事完了 件数 (件)	5	10	
建設部	まちづくり事業推進室	1	国道及び府道等の新設改良事業の整備促進	国道及び府道、河川の新設・改良にかかる関係機関や地元住民等との連絡調整により、今年度事業計画に基づき遂行することを目指す。また、下記事項については関係機関（国・府）と十分連携を図り、早期完成を目指す事業に取り組む。 国関連：国道163号木津東バイパス事業及び国道24号歩道整備事業の早期完成と赤田川樋門の早期完成に努める。 府関連：東中央線事業の早期完成と赤田川及び大井手川改修事業の早期完成に努める。	木津東バイパス、国道24号線歩道整備及び東中央線の事業については、概ね地権者等からの理解・協力を得ているが、今年度も事業主体である国・府と連携し、各事業に関連する地域住民等への理解・協力を得られるよう努める。	協力依頼 等交渉延 件数 (件)		30	30
建設部	施設整備課	1	市営住宅使用料の徴収率向上を目指す	次のような取り組みにより、市営住宅使用料の徴収額向上を目指す。 ・督促状の送付 ・電話による自主的な納付の呼びかけ ・訪問 ・呼び出し	市営住宅の管理の適正化の観点から、使用料収入を確保し、入居者間の公平性を確保するため、市営住宅使用料の徴収率向上を目指す。	市営住宅 使用料の 現年度徴 収率 (%)		96	97
建設部	施設整備課	2	各施設所管部署より依頼の営繕事業の適切な執行支援	総務部：梅美台4・5・6丁目集会所新築工事、設計業務の完了・工事年度内着手支援、城山台地区集会所新築工事設計業務支援を行う。 健康福祉部：棚倉児童クラブ・上粕児童クラブ新築工事支援を行う。 教育部：恭仁小学校耐震補強工事（3工区）、棚倉小学校屋外整備工事、上粕小学校改築工事、幼稚園・小中学校非構造部材耐震化工事、小中学校図書室エアコン設置工事、トイレ洋式化工事・中央体育館屋根等改修工事設計などの執行支援を行う。	各施設の運営・管理を考慮し、安全を最優先とした設計・工事の執行に取り組む。				
建設部	管理課	1	木津川市都市公園・緑地施設等市民自主活動支援の推進	木津川市都市公園・緑地施設等市民自主管理活動支援要綱に基づき、地域の団体に自主管理活動を行って頂ける様、啓発活動、募集活動に取り組む。	昨年秋の市民自主管理活動受付時に街区公園18箇所・都市緑地2箇所、緑道2箇所、計22箇所の公園緑地について15団体から申出があり、平成28年度の維持管理を実施して頂くことになっている。市民自ら公園・緑地に関わって頂くことで愛着を持って使用することはもちろん、活動を通じて地域力を育てることもつながることから、平成29年度の活動申出増に向け、さらに啓発に取り組む。	自主管理 活動公園 箇所数(箇 所)		22	25
建設部	管理課	2	橋梁修繕計画箇所の点検執行	木津川市橋梁長寿命化修繕計画が策定された平成25年に道路法が改正され、平成26年度から平成30年度までの5年間で市が管理する橋梁345橋について、近接目視による点検を実施することとなった。このことから市管理の橋梁について、計画的に点検を実施し、必要な箇所について早期に修繕を行い、長寿命化を図るものとする。	優先的に実施した国道や京奈和道路等の緊急輸送路に架かる跨道橋及びJRに架かる跨線橋を含め、平成26年度は9橋、平成27年度は、21橋を点検実施した。平成28年度は、16橋を予定している。今後、平成30年度までに市が管理する全ての橋梁について点検を実施する必要があるが事業費等の課題がある。	橋梁点検 実施済数 (箇所)	30	46	
建設部	都市計画課	1	地区計画道路等の整備に関する基準の見直し	良好な住環境を形成するため、「地区計画道路整備に関する基準」を策定し、地区計画道路の整備促進を図ってきた。 この度、次の理由により地区計画道路整備に関する基準及び関連する狭あい道路整備に関する基準の見直しを行う。 ①当該事業をより適切かつ合理的に実施し、事業の確実性及び信頼性を確保するため。 ②地区計画道路と狭あい道路、それぞれの整備の考え方を明確にするため。	狭あい道路整備については、市街化区域に限定した基準であったが、市街化調整区域も含めた木津川市内全域での取り組みができないか検討する。				
建設部	都市計画課	2	木津駅前地区での商業施設建設支援	木津駅前地区での商業施設建設の支援を行う。 ①地耐力調査・埋蔵文化財調査時の駐輪場の移設 ②新設・暫定駐輪場の整備 ③暫定駐車場の整備（現場作業員・地区内権利者用駐車場） ④地区内権利者等との連絡調整	JR木津駅周辺は、学研木津地区の玄関口として整備を進めるほか、行政施設、商業、医療、福祉等、多様な都市機能の集積を図り、南山城地域も含めた地域の中心核として、質の高い都市的サービスを提供する拠点を目指している。 このため、当該地域内の本市所有地を事業用地として活用し、商業施設を誘致することにより、その波及・相乗効果で更なる地域活性化に繋げ、便利でにぎわいのある都市拠点として、都市的機能の集積を図る。				

■平成28年度執行目標 建設部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	背景・課題・留意点等	項目 (単位)	根拠計画 等	H27 実績値	H28 目標値
建設部	木津北地区保全推進室	1	学研木津北地区の整備計画検討と里山学校の実施	学研木津北地区の里地里山保全を推進する。 具体的には、地区保全のために、里道の復旧・整備を進める。「生物多様性木津川市地域連携保全活動計画」を推進する具体的な整備計画を、昨年実施した環境調査を基に検討する。また、今年度から市民を対象とした「みもろつく鹿背山里山学校」を年間を通じて実施し、市民交流を図るとともに、当該地区での里地里山保全事業への誘引を図る。	拠点活動地間を結ぶ基幹的な通路整備が概ね終了したが、更なる奥地への里道整備が必要である。また、一般公開に向けた道標整備等も必要である。 昨年実施した環境調査を基に、具体的な整備計画を策定する必要がある。 里地里山において市民交流を図るとともに、市民協働による保全事業への誘引を図る必要がある。	里地里山の維持管理への参加者数 (人)		(4,200)	4468